

1. 長期成長ビジョン

宮古島での菓子事業を担う企業として、県内での生産を実現させるとともに、宮古島が得意とする観光・農業をさらに発展させ、地域社会へ貢献する

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

美しい宮古島の海から生まれる塩 ～宮古島から世界へ～

- ・ 沖縄では最大規模かつ最先端の菓子工場および見学施設を兼ね備えたファクトリーショップを建設
 - ➡ 土産菓子製造工場を併設した商業施設を立ち上げ、**宮古圏域の農業および製造業の振興に貢献**
- ・ これまでの「塩を軸とした工場・商業施設」、「地域特産品を軸とした商業施設」に続く「菓子を軸とした工場・商業施設」を構築
 - ➡ 島内3つ目の商業施設を展開することによる**観光需要の積極的な掘り起こし**
- ・ 従業員を始めとした人材も重要な経営資源と捉え、菓子製造技術を承継していく
 - ➡ 島内での**新たな雇用創出に貢献**

会社全体の売上成長目標（～29年度）

- ・ 売上高成長率217%
- ・ 売上高増加額80億円

会社全体の賃上げ目標

- ・ 2.4%（直近事業年度～基準年度）
- ・ 7.0%（基準年度～事業化報告3年目）

外発的動機


- ・ アフターコロナでの旅行需要の急回復、円安による海外から国内への旅行者のシフトによる**沖縄・宮古島への観光客が増加**
- ・ 沖縄随一の美しい海や2つの空港をもつ**宮古島エリアの無限の可能性**
- ・ 県内耕地面積の31%を占めるほどの高い生産力を持つ島の**農業との連携の可能性**

内発的動機

- ・ 県外企業によるOEM生産で販売している「雪塩さんど」がヒット商品にまで成長した。しかし、沖縄県内に「雪塩さんど」を生産可能な工場はなく、**「県外産の沖縄土産」という状況を解消**を目指す
- ・ 現状の生産能力では限界がきており、生産能力を増強させ、**沖縄土産のトップブランド**を目指す
- ・ サトウキビ製糖以外では製造業不毛の地と言われた離島宮古島において、トップクラスの菓子工場を建設し、地域のこども達の見学を積極的に受け入れ、**モノづくりを人材育成の面からもサポート**する
- ・ 最終製品を作り上げる菓子工場を建設することで、**これまで島になかった事業の誘致**を促進し、製造業の「すそ野の広がり」を実現させる

2.補助事業の概要

宮古島市に大規模土産菓子工場を建設することで、現状の製造能力不足が解消されるのみならず、宮古島の農業、製造業、観光業の振興に貢献できる投資である

補助事業の背景・目的	<ul style="list-style-type: none">● 県外に生産委託の構造のまま県産菓子の市場が成長し、経済が域外流出● 宮古島にて最先端の土産菓子工場を建設して産業構造を転換し、地域経済を牽引しつつ雇用の創出、農業、観光業のさらなる活性化を目指す	事業費(補助額)	25億円(8.0億円)
設備投資の内容	<ul style="list-style-type: none">● 沖縄県宮古島市に菓子製造工場を新設し、菓子事業における規模拡張を見込む● 宮古島市において新たな雇用を創出し、島外へ労働人口が流出してしまう宮古島の課題解決に貢献● 県内最大規模の菓子製造工場を持つことにより、原料としての地元農産物の積極的な採用とブランディング <p>【住所】 沖縄県宮古島市平良荷川取314-1 【坪数】 敷地坪数2700坪、施設坪数1120坪 * 工場970坪、商業施設150坪を予定 【金額】 ・建物 23.4億円 ・機械装置 0.6億円</p>		

目標値	項目	2026年度 (基準年度)	2029年度 (基準年度+3年後)
	労働生産性 (単位: 万円/人)	1,548	2,949 (年平均上昇率+24.0%)
	従業員1人あたり給与支給総額 (単位: 万円/人)	456	559 (年平均上昇率+7.0%)
	役員1人あたり給与支給総額 (単位: 万円/人)	-	-
	補助事業に係る従業員数 (単位: 人)	108	131